

今月のお知らせ

社会教育センター図書室
☎28・5449

おはなし会

町内2つのボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。

9/12 おひさまのおはなし会

読書クラブおひさまの皆さんによる紙人形劇や手遊びを行います。

とき 9月12日(木)

午前10時30分から
総合福祉センター
南館ひまわり

対象

乳幼児
社会教育センター図書室

☎28・5449

9/21 ゆめっ子的なおはなし会

とき 9月21日(土)

午後1時30分から
社会教育センター
幼児遊戯室

対象

小学校低学年、幼児
社会教育センター図書室

☎28・5449

休館

資料整理のため、10月1日(火)は、図書室をお休みします。
10月2日(水)からは平常どおり利用できます。

新刊



きんぎょすくいめいじん

児童書

松成 真理子 作

(幼児向け)

3)年上のたろうくんといっしょに特訓して、この夏、初めてきんぎょすくい大会に挑戦したばく。制限時間は3分。なんだかどきどきしてきました。ピーという笛の合図ではじまると...



夏の騎士

一般書

百田 尚樹 著

あれから31年。ぼくが今もどうにか人生の荒波を渡っていかけるのは、あの頃手に入れた勇気のおかげかもしれない。昭和最後の夏に経験した、謎をめぐる冒険、友情、そして恋を描いた、百田版「スタンドバイミー」

豊山俳句クラブ

青山克己 選

梅雨滂沱文字の薄れし開墾碑

岡島齋

生と死のはざまに白き夏椿

高木須磨子

梅雨の夜に滲む酒場の灯かな

山下敬太

百日紅揺らし小枝を風抜けて

黒澤裕子

夕風や足跡だけが沖を見る

田村多喜子

誰もぬ空よ田んぼよ青田風

坪井昭子

枇杷食ふやごろんと種を手のひらに

東海林宗義

紫陽花のくずれて青き日本海

杉浦みどり

大暑かな今みず色の服選び

水野真弓

ほうたるや声に覚えのある会話

石黒貴代子

米研ぐや梅雨前線は北上中

青山とも子

ひだ八号新緑の中走り抜け

谷崎琴

蹲つくばひに浮かぶ四葩よつばの色さやか

坪井径子

玄関わきに紙風船が落ちてゐる

青山克己

豊山歌壇

水野笑子 選

夫の遺せしプランターにはアスパラが緑さやかに今年も伸びる

荒川昌枝

流人らの望郷の思ひ込められて八丈太鼓のリズムに踊る

中澤芳子

故郷と呼べる程には情無くも三島の町の水は清らか

山田 米

九十七歳の母より時折かかりくる電話は親子の水入らずの時

渡辺トヨ子

久々に昔の友らと待ち合はす栄の地下街様変はりして

柳千鶴子

六十一年の長き歳月過ごし来し四人の友は吾がたからもの

久々の雨に南瓜は蔓伸ばしとなりの畑まで我が物顔に

野菜畑は大規模店に変わりゆき耕す人の消えしさびしさ

小出寿枝

孫は子を保育園に送り令和なる大海原へと歩踏み出す

若葉風にそよぐ早苗の青々と田面に写る初夏の夕暮れ

柴田満枝

書かぬより書くはよしとす学問を諾ひてきて卒寿の近し

水野笑子

編集後記

大阪府箕面市の一角にある住宅街。広場では、おいしい食べ物の屋台と笑顔の人々であふれている。地元NPO法人が主催する「芝樂市(しばらくいち)」の光景だ。▼法人の活動理念は、「誰もが安心して暮らせるまちをつくりたい」という想いを共有し、知恵を出し合い協働すること。芝樂市は、地域の人々が朝ごはんを食べながら気軽に交流できる場として毎月1回開催している。▼ほかに、地域住民の「こうなったらいいな」というつぶやきを拾い、皆で共有する。今では、デイサービス、祭りの開催など、様々な活動に広がっている。▼活動の拠点となる「芝樂広場」は、地域住民とのワークショップを重ねてデザインされた。いわば自分たちで作上げた愛着のある空間で、想い描く夢の暮らしを実現している。▼今月号の広報では、第5次総合計画の基本構想案をお知らせした。まちの将来像は、「一人ひとりが輝く暮らし豊かなアーバンビレッジ」。これから10年、本町がいつそう輝き続けるため、一人ひとりの暮らしに重点をおく。▼計画の実現には、町と住民の皆様が想いを共有することが欠かせない。今月には小学校区ごとに基本構想案をご説明する地域懇談会を開催する。ぜひお越しいただき、町と住民の皆様が想いを共有する場としたい。